

生活福祉資金(総合支援資金) 特例貸付
借入申込書

記入例

		市町村社協受付	令和	年	月	日		
		担当者名						
		大分県社協受付	令和	年	月	日		
借入申込者	フリガナ	オオイト イチロウ		大正				
	氏名	大分 一郎		生年月日	昭和 57 年 4 月 10 日生 (38) 歳 平成			
	フリガナ	オオイタシ オオツマチ		電話番号(連絡先)				
	住所	(〒 870-0907)	大分市 大津町 2-1-41		固定	(097)-558-1111		
					携帯	(090)-2345-6789		
世帯の状況	No	氏名	続柄	年齢	職業	現在の収入月額	健康状態	備考
	1	大分 花子	妻	35	本屋パート	40,000	良	
	2	大分 一夫	子	2			良	
	3							
	4							
	5							
	6							
申込みに至った経過 (具体的に)		自営で居酒屋を営んでいたが、コロナウイルス感染症の拡大により、客足が減り、廃業を余儀なくされた。次の職を探しているが、なかなか見つからない。						
借入希望額	生活支援費	借入月額	200,000 円		借入総額	200,000円/月×3か月=600,000円		
		借入期間	令和 2 年 1 2 月 ~ 令和 3 年 2 月					
据置期間	1 2 月 (最大12月)		希望する期間を記入ください					
償還期間	1 2 0 月 (最大120月)							
緊急小口資金 (特例貸付)借入歴	有		無			いずれかに○をしてください		
社会福祉法人 大分県社会福祉協議会会長 殿								
私は別添留意事項を承認のうえ、上記のとおり生活福祉資金(総合支援資金)を借り入れたく申し込みます。								
貸付け後は、社会福祉協議会による継続的な相談支援を受け、早期自立に努めます。								
私は現在、生活保護を受給していません。								
私は現在、自己破産の手続きを行っていません。								
本貸付金を事業の運転資金として使用しません。								
私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。								
記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。								
私は、貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体及び公共職業安定所、自立相談支援機関、家計相談支援機関、医療機関、企業等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。								
私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員にはなりません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。								
〔暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」(令和3年法律第77号)第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員(その団体の構成団体の構成員を含む。)が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。〕								
貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。								
令和 2 年 12 月 1 日				大分 一郎				
				借入申込者 氏名				
				大分 一郎				